

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和5年7月12日（水）18:00～19:30

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター数 3人

4 参加議員 矢田松夫、岡山明、中島好人、宮本政志

5 意見交換会の主な内容

令和5年4月12日、13日のモニター意見交換会での意見についての再確認

①「本議会中の議員の私語が気になる。又、議会はイエスマンであってはならない。
もっと議員間での議論をすべきではないか。」

[モニター] 議案審査など、議員間の議論がもっと活発になるようにしてほしい。

②「市長が答弁しないことが習慣になってきている。市長は答弁しない。それで副市長が答弁する。それで、市議の方が根負けしたら、山陽小野田市の議会運営では市長が答弁しないのは不思議なことである。」

[モニター] 議員の能力が低いとは思っていないが、議員研修などで議員の能力向上に努めてほしい。

(1) 「議会だより」について

[モニター] モニター意見への対応が不誠実だと思う。会議録をしっかりと確認して取り上げた意見について見える形で、「議会だより」に掲載してほしい。

[モニター] 市議会議員の仕事を市民に分かりやすく掲載してほしい。

[モニター] 若者が興味を持ち、読みたくなるような内容にしてほしい。そのために、若者のタイムリーな活動の写真などを表紙に掲載してほしい。

[モニター] 若者からどんどん意見を聞いて、その意見を掲載してほしい。

[モニター] もっとカラー紙面を増やしてほしい。予算をもっと取るべき。

[モニター] 議会傍聴をした中学生の意見をしっかりと掲載してほしい。

(「議会だより」についての意見)

[モニター] 請願の内容、結果、その後の進捗を詳しく掲載してほしい。

(2) 「中学生傍聴」について

[モニター] 傍聴した中学生にアンケート調査をするなど、意見をしっかりと集約して市議会に反映させてほしい。

[モニター] 市内の中学校や高校に、この活動を広げて若者の意見をたくさん聞き、市議会に反映させてほしい。

[モニター] 本会議場で中学生傍聴を実際に見たが、とても良い試みだと思った。内容をきちんと精査して、今後も続けてほしい。

[モニター] 一般質問の内容が中学生にしっかり理解できるように、事前にどのような勉強が必要かなど、先生方に詳しく聞くべき。

[モニター] 議会に興味を持つことにより将来の投票率が向上すると良い。中学生の議会に対する意識調査を実施してほしい。

[モニター] こんなに良い試みなのに実施が少し遅すぎたと思う。もっと早く実施してほしい。なぜ、遅くなったのかをきちんと検証して、今後の議会活動に活かしてほしい。

(3) 「一般質問」について

[モニター] 市長の答弁を引き出せるように議員の能力を上げてほしい。そのためにも、議員研修などに力を入れてほしい。

(4) 「その他」について

[モニター] モニター委嘱式の際に、われわれが職務を理解できるような説明をしていない。モニターに本来の職務を理解させるべき。

[モニター] モニターが個人的な意見を自由に言えるように、モニター職務の拡充を検討してほしい。

[モニター] 市民の意見をもっと広く聞く為に、モニター制度以外の手法や制度を増やしてほしい。

[モニター] 本会議や委員会傍聴をする為に、議会の予定をもっと早く知りたい。郵便で届いているが、それでは遅い。早く予定が分かれば傍聴しやすくなる。

[モニター] 日頃から市長の答弁が少ないと、災害時などの緊急時にリーダーシップが執れるのか不安に思う。議会が市長の答弁を引き出すよう努力してほしい。議員の能力向上に期待する。

[モニター] 市民から多様な意見を聞く為に、要望書や陳情書、請願書など市民への周知に力を入れてほしい。

6 今後、検討すべき意見

全て

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和5年7月13日（木）14:00～15:30

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター数 3人

4 参加議員 矢田松夫、岡山明、吉永美子、前田浩司

5 意見交換会の主な内容

令和5年4月12日、13日のモニター意見交換会での意見についての再確認

① 本会議場での議員の私語が気になる（やかましいとの発言）

特に一般質問中が一番多く見受けられるとのこと。

（カメラをつけたら良いのではと発言 議長からの注意があっても良いのでは）

これまで、回答がないことは反省していないことではないか

（今回の聞き取りに関して、今後出来ることはして出来ないことは確認してもらいたいと発言。議員の資質を問われた）

⇒ 口頭による注意喚起 改善してもらいたいレベルと受け止める。

② 議員間の議論

議員は予算を見る立場にあるので、様々な視点や目線で執行部に対し助言・アドバイスをしてほしい。（議員間同士で予算など精査してほしい）

あらゆる視点で、市民が利用しやすいような考えを持って提案してほしい（委員会活動？）

③ 本庁舎内部環境改善事業について、電動椅子やバリアフリー対策に触れ、いろいろなピクトグラムを使用し、誰もが便利に利用できる環境の必要性を感じ申し上げている（全ての障害利用者に分かりやすくしてほしいという感覚で話されているように見受けられる）

来年から始まる駅南の県営住宅においても、同様に使いやすいように建ててほしいことも申し上げた（前回の交換会で発言されたとのことであるか？）

◆図面ができあがったの検証をされているのか、議会としてどのように関与（検証は）されているのか。（要望ではないとの発言）

⇒ 今回、聞き取り調査を進めていく上で、新しい事業を進めていく上で議員としてのどのように関与されているのか。（今の通路は狭い バリアフリーを考えた発言はされているのか 方法論について聞かれているようである）

⇒ 委員会の傍聴、又はインターネットによる視聴をお願いする必要があるのでは。

④ ホームページとユーチューブの相互の役割・リンクを少し拡充してはどうか？

例えば、備考欄に広聴特別委員会であればどんな委員会であるかの説明を表示、

若しくは説明してあるページに飛ぶようなリンクなどあれば良いのでは。

若者に興味を示すうえでも、提供する側の姿勢としてより見やすく提供してもらいたい。

[議 員] 本日のテーマ1つ目 中学生議会傍聴について

[モニター] どのような経緯・目的で誰がどのような形で始められたのか？

[議 員] 広報特別委員会が議会に興味を持っていただくこと、投票率の向上を目的とする。また、生徒に傍聴したい一般質問の内容を選択させた。

[モニター] アンケートを取られての反響はどうであったのか？

[議 員] 生徒 152 名 教員 6 名から様々な感想をいただいた

[モニター] 良いことは是非とも進めていただきたい

小学生・高校生にも定期的実施することにつながれば良いのでは

[モニター] 青少年の育成として大切なことであると思う

[議 員] テーマ2つ目 一般質問について

[モニター] 内容について特に気になることはない

[モニター] 市民に知らしめる手段としては良い機会だと思う

[議 員] テーマ3つ目 議会だよりについて

[モニター] 表紙はイラストではなく写真のほうが良いのでは（笑顔がもたらす効果）

[モニター] web 方式での読者アンケートにすると若者の意見は聞きやすいのではない
か。

[モニター] 子供達に積極的に配布できる議会だよりになれば良いのでは（二十歳の集い・高校の卒業式など積極的に活用し、もう少し若者へのアピールが必要では）

6 今後、検討すべき意見

- ・議会傍聴について、小学生・高校生にも定期的実施することにつながれば良いのではないか。
- ・議会だよりについて、表紙はイラストではなく写真の方が良いのではないか。また、web 方式での読者アンケートにすると若者の意見は聞きやすいのではないか。

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和5年7月14日（金） 18:00～19:00

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター数 1人

4 参加議員 矢田松夫、岡山明、松尾数則

5 意見交換会の主な内容

令和5年4月12日、13日のモニター意見交換会での意見についての再確認

① 一般質問の意見が聞き取りにくい。字幕があれば分かりやすいのでは。

〔議員〕字幕を自動に流すのは難しい。

〔モニター〕今何を質問しているのかといったテロップだけでも欲しい。

② 自動文字おこしを活用したことがあるが画像か字幕かどちらかが映りが悪くなる。

〔モニター〕自動文字起こしではなく自動字幕である。質問者名が分かるテロップだけでも欲しい。

③ 議場の質問席は、マイクを2本使って聞き取りやすくしてほしい。

〔議員〕前向きに考えたい。

中学生議会の傍聴について

〔モニター〕中学生議会の傍聴は非常に良いことである。3年生だけでなく1年生から社会見学等できるだけ若い年齢から政治に興味を持ってもらうことが必要である。

議会だよりについて

〔モニター〕裏面のお知らせ、議決結果を大きく表示してほしい。議会だより、議員が働いている写真、一般質問をしている写真があるとよい。